

令和2年度 第1回理事会開催

会員各位

特定非営利活動法人奈良県防災士会
理事長 末田 政一

令和2年度 第1回理事会開催について

令和2年度 第1回理事会において、定款第14条の2（理事長及び副理事長の互選）に基づき、理事長に末田政一（奈良市）、副理事長に奥田英人氏（橿原市）、古瀬博之氏（奈良市）および植村信吉氏（三宅町）を選任し、就任を承諾されましたのでお知らせいたします。なお、植村副理事長は新体制の相談役として、副理事長を兼務していただくことになりました。

<末田新理事長あいさつ>

この度の理事会で新しく理事長に選出いただきました末田政一です。地震や集中豪雨が頻発し、新型コロナウイルスも収束の兆しが見えない中で、身の引き締まる思いでおります。地域の防災力向上を目指して本会を発足された木本顧問と、防災協働社会の実現を目指してNPO法人を設立された植村前理事長の意思を引き継ぎ、次世代へ繋いでいけるようにがんばります。

防災減災はコミュニケーションが大切です。地域での日頃の付き合いが、避難の際や避難所生活における助け合いにつながり、多くの方が救われています。防災士は地域防災力向上を担う地域防災のリーダーであり、アドバイザーであるべきだと思います。

奈良県防災士会は、防災士一人ひとりのスキルアップと会員相互の交流と親睦を図る役目を担っています。新型コロナ感染拡大防止の観点から、多くの訓練や研修会が中止となり、懇親の場を持つことも難しい中ですが、私の得意とするコミュニケーションを活かして、お互いに顔の見える関係づくりを基本として進めていきたいと考えています。

前任者お二人の愛嬌路線のおかげで、奈良県防災士会は他県に自慢できるほど協力体制が出来ています。私もこの路線を継承し、「出来る人が、出来る時に、そして楽しく」をモットーに取り組んでまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

